



相ノ木っ子だよ



令和5年度
12月号
上市町立
相ノ木小学校

学習発表会

11月17日（金）、「目指そう 相ノ木っ子の力で 笑いと本気で 世界ー！」のスローガンのもと、学習発表会を開催しました。昨年度はコロナ禍で参観者数を制限したり、予行演習で他の学年の演技を鑑賞し、本番は教室でリモート参観したりと、感染防止に配慮しながらの開催だったと聞いています。コロナが5類に移行したことで、今年の学習発表会は、子供たちも本番を鑑賞し、保護者や地域の方々も人数制限をせず、ほぼコロナ前のような形式で開催することができました。



1年生「くじらぐも」



2年生「物語の世界へ行こう！」



3年生「3年元気組 ちびっこ忍者修行でござる」



4年生「総合・社会科プレゼンショー
相ノ木の伝統 力相撲」



5年生「リズムにのって！
レッツスタディー！」



6年生「盛り上がり！相ノ木
ミュージックフェア」

児童会長の6年生講神さんの始めの言葉に続いて、プログラム2番は1年生による「くじらぐも」でした。国語の時間にすらすら音読を目指して練習したことを生かして、どの子も、役になりきって音読していました。プログラム3番は、3年生の「3年元気組 ちびっこ忍者 修行でござる！」でした。カッコいい衣装に身を包み、いろいろな動きを披露しました。最後は全員でよさこいの「よっちょれ」を踊りました。最後のポーズもばっちり決まりました。プログラム4番は、2年生の「物語の世界へ行こう！」でした。国語の時間に学習した「スイミー」と「お手紙」のストーリーをアレンジした劇で、衣装も動きもかわいかったです。プログラム5番は、5年生の「リズムにのって！レッツスタディー！」でした。リズムにのった倍数の学習やボディーパカッションやリズム体操で、楽しく軽快な動きを披露しました。プログラム6番は、4年生の「総合・社会科プレゼンショー 相ノ木の伝統 力相撲」でした。自作の相撲甚句に続いて、相ノ木の相撲の歴史をクイズ形式で発表し、最後は「ライディーン」の器楽合奏でした。なぜ「ライディーン」なのか、分かりましたか？そしてプログラム7番は、6年生の「盛り上がり！相ノ木ミュージックフェア」でした。軽妙な寸劇による曲紹介で、器楽合奏1曲目は緑黄色社会の「Me!a」、二曲目はYOASOBIの三原色、そして、社会科で学習した小学校の統廃合問題に絡めて、最後は相ノ木小学校の校歌を全校で歌いました。6年生ならではの発表でした。

どの学年の発表も、相ノ木っ子らしさが十分に発揮され、素晴らしい表現がたくさん見られました。ご来場くださった皆様、本当にありがとうございました。

出会いは宝の種

「出会いは宝」とよく言われます。確かに、一生のうちに会えることができる人の数は限られています。そのたくさんの出会いの中に、「会えてよかった」と思える人はどのくらいいるでしょうか。

11月24日（金）、稗田在住で元舟橋村教育長、早川誠一先生のお通夜に参列してきました。10月末に、県の教育功労者表彰も受けておられ、65歳という若さでのご逝去は、ご本人やご家族はもちろん、上市町としても大きな損失だと思います。私は、早川先生の最後の2年間、教頭として上市中央小学校で一緒に過ごさせていただきました。子供たちと一緒にグラウンドを走り、立山に登り、プールで泳ぎ、卒業式には一人一人に合わせた四字熟語を色紙に書いて渡しておられました。いつも子供たちのことを大切にしておられたことは、葬儀場に「新庄小学校6年1組」という花輪が届いていたことから分かりました。確か、新庄小学校は新規採用校だと聞きました。新任のころの子供たちから、葬儀に花輪が届く先生が、どれほどおられるのでしょうか。体育がご専門で、厳しく、そして真の優しさをもった先生で、本当にたくさんのことを教えていただき、見せていただきました。私の理想の校長先生のおひとりでした。私は、何かの縁で上市町に勤めることになりましたが、町の小学校は6校ありますから、同じ学校に勤務できたのも、ほぼ偶然だと思います。私にとって早川先生との出会いは大切な宝物です。一緒に勤められたことに感謝し、教えていただいたことをこれからも大切にしていきたいと思っています。

哲学者の森信三先生の言葉に、『人間は一生のうちに逢うべき人には必ず逢える。しかも、一瞬早すぎず、一瞬遅すぎない時に』という言葉があります。素晴らしい出会いがあったときに、「もう少し早く出会えていたら」あんな失敗や回り道をしなかったのに、と感じることもあるかもしれません。ただ、森先生の言葉によると、その失敗や回り道にも意味があり、その経験をしたからこそ、この出会いの意味が深まった、と考えてはどうでしょう。それが、単なる出会いを「宝」にすることにつながるのではないのでしょうか。もっと早く出会えたらよかったのかもしれませんが、しかし、過去を振り返ってないものねだりをするよりも、その出会いを大切に育て、互いの宝物にしていくことの方が、ずっと建設的で前向きです。出会いは「宝の種」だと思います。私たちの周りにはたくさんの出会いの種を得る機会があります。しかし、水や肥料をあげなければ、種は芽も出ず花も咲かないでしょう。出会いをきっかけに、よく話をしたり連絡を取り合ったりして、種を育てることで、種は宝に育っていくのだと思います。ある研究では、人との出会いが多い人の方が、出会いが少ない人に比べて運がよく、人生が好転していくことが多いという調査結果もあるそうです。参加を迷っていた会に思い切って参加したことで、思わぬネットワークが生まれることもあるかもしれません。私も、偶然出会った相ノ木小学校の先生方や子供たち、保護者の方々と地域の皆さんとの出会いに磨きをかけ、大切に育てて宝物にしていきたいと思っています。

行事予定(12月中旬～1月中旬)

12月21日（木） 地区児童会
集団下校 14:20
22日（金） 第2学期終業式
下校 13:45
23日（土） 冬季休業（～1/8）



1月 1日（月）（祝）元日
8日（月）（祝）成人の日
9日（火）第3学期始業式
校内書初め大会
下校 14:30
11日（木）身体・視力測定(4.5.6年)
12日（金）身体・視力測定(1.2.3年)

